

十小地域づくりの会のお知らせ

同じ地域に住む住人同士、お互いを知り合い、地域のことについて話し合う場をつくろう、と清瀬市と清瀬市社会福祉協議会が共催で「十小地域づくりの会」を実施しています。

平成29年10月31日（火）に行われた第17回の会には、地域住民の方、保護者の方、学校職員、民生児童委員、ボランティア従事者、福祉関係者など15名が参加されました。

「防災」をテーマにどんな取り組みができるか

3グループに分かれ、「防災」をテーマに、十小地域の人が協力して、どんな取り組みができるか意見を出しあいました。

◆情報を集める、知らせる

- ・まち歩き（水害を受けやすい地域、AEDのある場所等）
- ・情報弱者への対応。
- ・地域の情報を広報する。
- ・近所への声かけ。
- ・日常の防災知識を共有する。
- ・パトロールマップ、連携マップを作る。
- ・障害者の不安をききとる。説明する。

◆防災訓練など

- ・イベントで防災訓練をする（クロスロードなど）
- ・すべての人の事を考えた避難について考える
- ・市の総合防災訓練に参加する。
- ・夜の学校を体験してみる。

◆災害備品の確認

- ・避難所になる学校の備蓄品のチェックをする。
- ・事前準備品を確認する。

◆組織をつくる

- ・地域と行政、消防などとの役割を整理する。連携する。
- ・小学生（高学年）、中学生、高校生で消防団をつくる。



情報弱者とは・・・

情報に接することができないため、いろいろな制約を受けます。
情報資源にアクセスすることが難しい人、聴覚・視覚に障害がある人、日本語の理解が難しい人などが情報弱者になりやすいといわれています。

クロスロードとは・・・

災害対応について学ぶカードゲームです。カードにかかれた事例に「YES」「NO」で答えながらゲームを進めます。正解はなく、参加者同士で意見交換しながら、様々な事例について考えていきます。

実行委員をつくろう

取り組みを実行していくために、実行委員を作っていくことになりました。

実行委員には、7名の方が手を挙げてくださいました。11月の十小地域づくりの会までに、実行委員で取り組み案をまとめていく予定です。

今回は、実行委員の案を共有しながら、「防災」の取り組みについて話し合っていく予定です。十小地域で安心して暮らしていけるよう、一緒に考えていきましょう。

話し合いのサイクル

参加者同士の情報交換や地域を知る

地域の課題や現状について話し合う

課題解決に向けた具体的取組み

活動の継続

世話会会の発足

**次回開催は11月28日（火）13：15～ 清瀬第十小学校 2階けやきにて
どなたでも参加できます！ぜひおいでください！**